



# 国中だより

一中ホームページ：国立市立国立第一中学校へアクセス

国立第一中学校  
学校だより  
令和 4年 1月号  
1月14日(金)発行



## 感謝の気持ちを忘れない人・・・

校長 山上 真哉

校長室に紺と緑の2本の駅伝たすきが飾ってあります。これは、昨年東京都から頂いたもので、途中気象条件により中止があったものの、実に10年以上にわたって東京オリンピックに向けて東京都が主催してきた中学校駅伝大会記念のタスキです。私は国立第一中学校に来てから毎年この駅伝大会に国立市のスタッフとして参加させていただきました。そして、多くの素晴らしい思い出がこのタスキを見るたびに甦ります・・・

今年も恒例となっている箱根駅伝がエリート集団の青山学院の圧勝で幕を閉じました。

テレビには青学の選手たちが慣れた様子で取材に応じ笑顔で答え、監督は

優勝は当然のようにあらかじめ準備していたセリフを嬉しそうに話し、

最後には「あっぱれ」なんて言う言葉で締めていました。

スポーツの世界は結果がすべて！と言われるほど順位は大切なものです。

特に箱根駅伝は山登りと下りが特殊で、シード校はその準備が念入りにできるために断然有利とされています。したがって来年のシード権が得られる10位以内と予選会から始めなければいけない11位以下とでは天国と地獄の違いがあります。最終区の10区で劇的な逆転を成し遂げ10位となった法政大学と低体温症で苦しみながら抜かれて11位となり、最悪な結果で終わった東海大学の選手の対照的なゴールシーンは本当に複雑な思いで見えていました・・・

そして、今年も胸が熱くなる場面がありました。8区から9区へのタスキがただ1校つながらなかった私の母校でもある日体大は、テレビで何度も何度もその光景が放映されていました・・・タスキが渡るまであと50mを切って、全力で母校のタスキを握りしめて走っている8区の選手に9区の選手が「ラスト、頑張れ！」と必死に叫んでいる中、無情にも号砲が鳴ってしまいました・・・その走り出す選手を悔しそうに見ながら、渡せなかったタスキを握りしめたまま倒れるようにゴールする選手の姿は何度見ても涙が出てしまいます・・・そんな中でゴールして泣き崩れたらろう8区の選手が顔をゆがめ、歯を食いしばりながら中継地点に戻り、何とコースに向かって一礼をしたんです、その光景を見て本当に感動しました。タスキを切らした思いや、情けなさ、みじめさに襲われながらも大会が開催された事への感謝の気持ちや母校の一員として走ることができたことへの感謝の気持ちに対してしっかりと礼をしたのです・・・あんな場面でしっかりと礼を行った選手を見て本当に素晴らしいと感じました・・・悔しい気持ちは人を、そしてチームを成長させるものです。きっと来年こそはという気持ちで努力を積み重ねることができるのではないでしょうか。

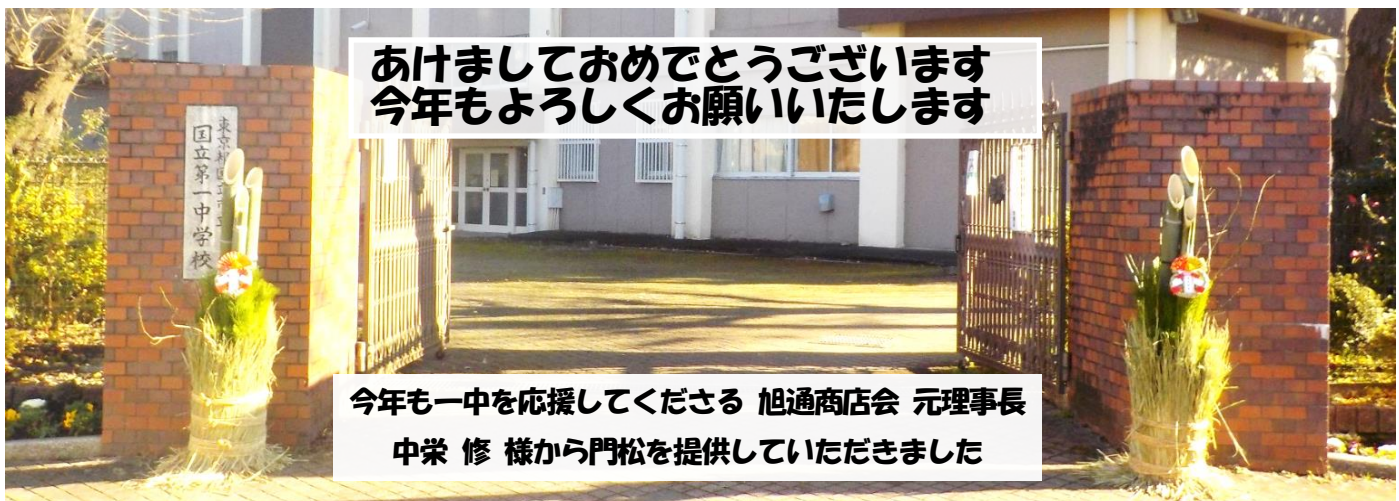
昨年は私自身大きな病気を患ってしまい、様々な方から温かい気持ちをいただくことができました。そして、多くの人に支えられて今の私はいることを強く感じた一年でした。人は一人では生きていけない・・・このようなことは昔からよく聞いていた言葉でしたが、私自身が実際にそう感じられたお陰で今は人のために生きようと強く思うことができるようになりました。

いよいよ3年生にとって進路という大きな目標が近づいてきました。3年生の皆さん周りを見てください。君たちを見つめ、支えてくださっている多くの方々の存在に気付いてください。家族や先生方、塾や友人・・・様々な人があなたを見つめ、そして支えています。全ての人に感謝の気持ちをもって、自分を信じて、力強く進んでください。

最後になりましたが、あらためまして**あけましておめでとう**ございます。

今年も国立第一中学校教職員一同は生徒の皆さんが安全に、そして快適に学校生活を送れるように「**チーム国中**」で頑張りますのでよろしく願いいたします。





☆ 門松の制作 12/20(月)

旭通商店会元理事長 中栄 修様から材料の提供・準備をしていただき、正月飾りの「門松」を三小児童と一中生徒が一緒になって制作しました。門松の制作を通じて、日本の伝統についても教えてくださいました。



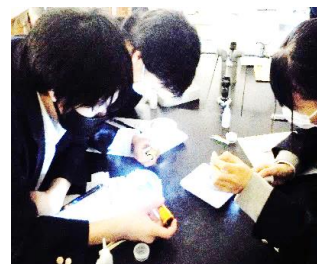
☆ スクールバディサポート(1・2年生) 12/14(火)・21(火)

スクールバディサポーターの大島様を講師にお迎えし、1・2年生で、自らスクールバディとして活動したい人が講義に参加して、一中を生徒の力でよくするためにどのようなことができるかを話し合いました。これから1年間スクールバディとして、悩める生徒へのサポートを期待しています。



☆ 放射線についての出前授業 12/17(金)・20(月)

2年生全クラスで理科の授業の中で、放射線についての出前授業を行いました。講師は、日本科学振興財団から、田中様、山本様が来校してくださいました。その中で、放射線は自然の中、身の回りにも存在するものであること、放射能による風評被害による人権への配慮が必要なものも教えてくださいました。



《1, 2月の主な予定》

1月

- 15日(土) 土曜授業(3時間授業)  
   新生保護者説明会 PTA 運営委員会
- 17日(月) 授業参観③④週間始
- 18日(火) スキー教室健康相談 1年
- 21日(金) 授業参観③④終 午後カット
- 23日(日) スキー教室始 1年
- 25日(火) スキー教室終 1年
- 26日(水) 1年振替休業日 都立推薦入試
- 27日(木) 都立推薦入試
- 28日(金) 専門委員会 福祉体験 1年
- 30日(日) 新生標準服採寸 14:00~
- 31日(月) 中央委員会 ALT 始



2月

- 4日(金) 鎌倉校外学習 2年 福祉体験 1年
- 10日(木) 校外学習A組 私立入試始 3年給食なし
- 11日(金) 建国記念日
- 16日(水) 新生説明会
- 18日(金) 避難訓練
- 21日(月) 都立一次前期・分割入試 3年給食なし
- 22日(火) 合同学習A組
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 学年末試験始 (英語・保体・技家)
- 25日(金) 学年末試験 (国語・美術・数学)
- 28日(月) 学年末試験終 (理科・音楽・社会)

